

季刊 青葉の森から 第21号 夏

2011年7月10日発行

みんなのギャラリー



「せせらぎ広場でお出迎えしてくれたカワトンボ」

金澤 信之

これからもみんな

森の中、地面に届く木漏れ日のやさしいひかりは、キラキラしながらも、そおとしていて、指の先まで36度5分の熱が感じられるおだやかなエネルギー。

このまま持ち出して離れた街までとどけられたらいいのに。

春から、多くの子供たちが青葉の森に来てくれました。私たちが学校へも行きました。

自然に親しんで、子供たちの笑顔が増えてくれたらとてもうれしいです。

それが、街の空気にも浸透していったらいいなあと思います。

これからもみんな、青葉の森にできることがあれば声をかけてください。



かわらばん

青葉の森 瓦版



ゼンテイカ咲きました
今年は、ゼンテイカ
(ニッコウキスゲ)
がたくさん咲きまし
た。実は、冬に行わ
れた枯れ木の伐採で
自生地に丸太が置か
れてしまい、スタッ
フで移動しました。そのせいか、いつ
もより多く花が見られた気がします。



移動の時の様子

散策路の一部補修されました
手すりと階段が崩れてしまっ
ていたところが修復
されました。安心
して歩いていただ
けます。



散策路の通行止め情報

震災と大雨の影響で、三居沢方面の散
策路の一部が通れなくなっています。
特に、展望広場の上の崩落現場は、大
きな穴が開いており大変危険ですの
で、近づかないようお願いいたしま
す。
ご不便をおかけしますが、ご協力のほ
どお願い申し上げます。



夏休み、蝶を探しませんか
夏休みに青葉の森で蝶を探
してみたいと思った方は、
スタッフ立花まで声をかけ
てください(電話: 263-2101)。
一緒に探しましょう。また、見つけたら、
自然しらべ 2011「チョウの分布
今・昔」(主催: 日本自然保護協会)に
報告しましょう。



わんぱく広場遊具撤去して3ヶ月
3ヶ月経過しましたが、あまり変化はあ
りません。砂を入れたためか草も茂っ
ていません。雨水が流れた痕が目立ち
ます。あまり、砂が
下にたまらない
といいのですけ
れど。





はじめまして



みなさんはじめまして！5月より青葉の森でお世話になりました、咲間奏(さくま かな)です。大好きな人たちとゆっくりまったりしたり、おいしいものを食べたり、オシャレをするのが大好きです。

これまで、仕事やボランティア活動を通して、環境教育や、野外教育に携わってきました。今回ご縁を頂き、青葉の森に来ることができました。

青葉の森の自然は今までのフィールドと違いスケールが大きく、いきものたちや、優しい先輩たちから日々、様々なことを教えて頂いています。また、小さなお友だちもでき、うれしいことや新しい発見のある毎日です。今後も、良い仕事ができるようになるために、たくさんの方の学びたいと思っていますので、よろしくお願いします。

みなさまと、青葉の森ですてきな時間を過ごせることを楽しみにしています。一緒に、ワクワク、ドキドキ、のんびりまったり、その日の気分に合わせてながら楽しく遊びましょう みなさまのお越しをお待ちしています

感激！！の日

毎月第2土曜日に開催している「親子でワクワク」のイベント終了後、アリジゴク釣りをしました。



引率で行ったはずが、すっかりアリジゴク釣りに夢中な私・・・



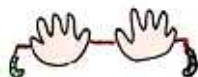
アリジゴクも一旦終了した後、あるお友だちに・・・ 名前を呼んでもらって、感激！！の一日でした

先輩レンジャーのめがね

青葉の森のスタッフは、目には見えない、「おもしろい世界」を見せてくれる“ふしぎ な めがね”をもっていて、一緒にいるとその“ふしぎ なめがね”をかけてくれます



H レンジャーの ひげ先生めがね



H レンジャーといっしょにしていると、なんだか楽しくなります。それが、私にとってのH レンジャーのめがねです。H レンジャーがタンポポ笛をふくと、なぜかとてもふきたくなります。うまくふけないと悔しいけれど、とっても楽しいです。ふけるともっと楽しくなります。

T レンジャーの バナ君めがね



T レンジャーのめがねは個性的 だけど、ちゃんと私に合わせてくれています。「咲間さん セモンジンガサハムシ、ネイル(爪)の飾りにどう?」「え!?!」っと思ってよく見てみると・・・
ゴールドのラメラメ模様がきれい!!
エスニック系のベージュやゴールド、ブラックを入れた感じのネイルにぴったり!?もう、変わった色のハムシがオシャレなかわいい虫になりました



わたしもわたしの「めがね」をもっと磨かなくては!!



小学生がたくさん来てくれました



春の遠足や校外学習で、近くの小学生が青葉の森に来てくれました。我々スタッフがガイド対応し、普段の生活では触れ合うことの少ない動植物に親しみ、楽しく過ごしてもらいました。



まじめにメモメモ

片平小学校 5 年生のみなさんには、クイズ形式を意識したガイドを行いました。

何の動物のキズだろう？ 花びらが何枚あるかな？ などなど、不思議がいっぱい

の時間でした。

八幡小学校 4 年生のみなさんとは、三居沢入口から管理センターまで一緒に歩きました。道すがらオトシブミ、リスが食べたクルミ、カタクリの種を運ぶアリなどを観察しました。

三居沢からの道はコースが長いので、時間管理が上手くいかなかったところもありましたが、また次回が 7 月に予定されているので改善したいと思い、すでに作戦を考えています。

子供たちがたくさん来てくれて、にぎやかで楽しい 2 日間でした。

みんなそれぞれ何かを思いを持ち返ってくれるとうれしいです。



暑いね・ゾロゾロ

時間がない！ 急げ



ガイドウィークを開催しました

5 月 17～22 日、「新緑の森ガイドウィーク」を開催しました。ガイドウィークは、お客様のお好きな時間に青葉の森に来ていただいて、自然解説員のスタッフが一緒に歩いて森の見どころをご案内するという、フリーにガイドを利用してもらう形のイベント週間でした。

事前に宣伝がほとんどできなかったため、企画倒れになるのではと心配していましたが、数組の家族や

個人のお客様に申し込みをいただき無事に開催できました(´ `) ホッ

また、お越しいただいたみなさまに大変喜んでもらうことができ良い企画になりました。次回は、紅葉の時期に開催したいと考えています。よろしければ、秋のガイドウィークにご参加ください。一緒に森を歩きましょう。



道の真ん中にミノムシがぶら下がって顔を出していました。目が合って？ビックリ！！



化石あった？ 全然ない！！



この葉っぱ
なんだかいかにおいだよ！

やってみよう!! 番外編

「ヒメシャガのお花を咲かせよう」

5月中旬頃に青葉の森を散策路をいどころアヤメ科の紫色の花がヒメシャガです。2年前にまいたヒメシャガのタネが、芽をだし成長して、今年開花しました。今回はそれまでの記録をお伝えします。



2009/7/1
タネをもらいました。
殻がわれたり、われかか
っていなくとも、十分に
大きければちょうどいい
と思います。



2010/3/17
春になって動き始めた
頃に植え替えます。
根を下3分の1くらい
切り、1株ずつポット
に分けて植えました。



わってみると、何個もタ
ネが入っています。



用土は、赤玉土に鹿沼
土と腐葉土を1割程度
ずつ加えました。また、
緩効性肥料を少々入れ
ました。



タネは、まく前にひと晩
水につけます。このとき
浮いてきたタネは充実し
ていないタネなので取り
除きます。



2010/9/21
葉が成長し、30センチ
メートル以上になりました。
株も大きくなり、
葉の数も増えました。
来年は花が咲くのでは
と期待がふくらみます。



2009/7/2
タマゴのパックの下に穴
を開けて鉢の代わりに使
い、タネをまきました。
使った土は赤玉土のみで
す。タネの上にはうっすらと土をふりかけます。



2011/5/20
震災によりヒメシャガ
のことをすっかり忘れ
てしまっており、春の
植え替えがGW後半に
なってしまいました。
それまで、水やりもろ



2009/7/26
日陰においてほぼ毎日水
をあげていると、3週間
が過ぎて発芽しました。

くにしていなかったので、枯れそうになっていま
したが、なんとか元気を取り戻し、花芽が上がってき
きました。



2009/10/10
6~8センチメートルく
らいまで葉が伸びました。



2011/5/26
ついに花が咲きました。
まだまだつぼみがあり
ます。次々と咲いて楽
しませてくれるでしょ
う。

花が咲くまで時間はかかりますが、ヒメシャガの栽
培はとても簡単です。お店で外国種を買うのではなく
地域の植物を育てて、自然にやさしい園芸を楽し
んでみるものいいですよ。



青葉の森管理センター

これからのイベントのお知らせ



親子でワクワク「森とあそぼう！！」

毎月第2土曜日 (7/9、8/13、9/10)
 午前10時～11時30分 場所：青葉の森 管理センター
 対象 / 小学生以下の子供と保護者
 親子で一緒に自然に親しみます。



♪こどもシェフとおままごと♪ 「きのこdeみつ星レストラン」

キノコや草花を使っておままごとをします。
 日 時：7月10日(日) 午前10時～11時半
 対 象：どなたでも
 持ち物：雨具など・汚れてもよい格好で
 定 員：15名(先着)



♪ちいさなナチュラリストがガイドする♪ 「青葉の森ってどんなところ?」

幼児～小学生のナチュラリストたちがガイドします。
 日 時：7月18日(海の日) 午前10時～11時半
 対 象：どなたでも
 持ち物：雨具など・歩きやすい格好で
 定 員：50名(先着)

各イベントの申し込みは、毎月6日 午前9時から 電話 022-263-2101 で受付
 いたします。“市政だより”またはインターネットでも情報をご確認いただけます。
 社のひろば：<http://www.sendai-park.or.jp/>



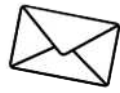
団体利用のご案内

青葉の森で里山歩きを楽しみませんか



お友達同士で、サークルや地域のイベントで、四季折々の自然を感じながら青葉の森を散策しませんか。青葉の森のレンジャーが森をご案内いたします。少人数(3～5名)からお引き受けいたします(最大40名まで)。

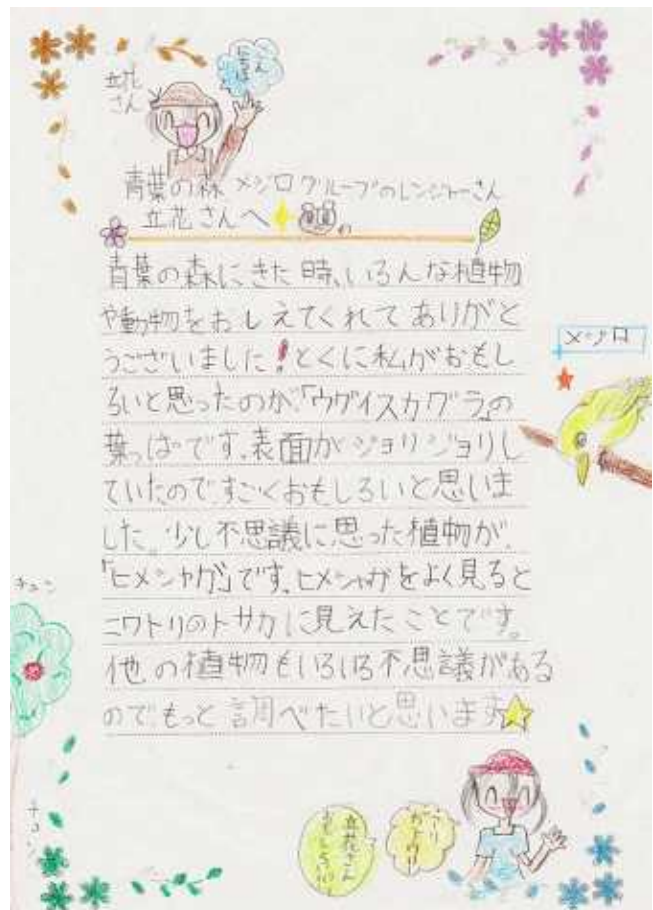
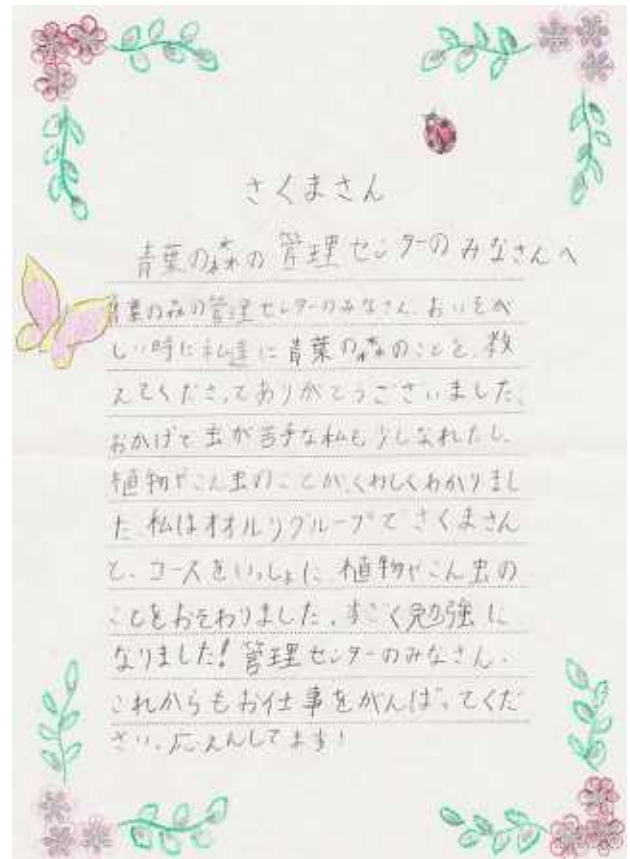
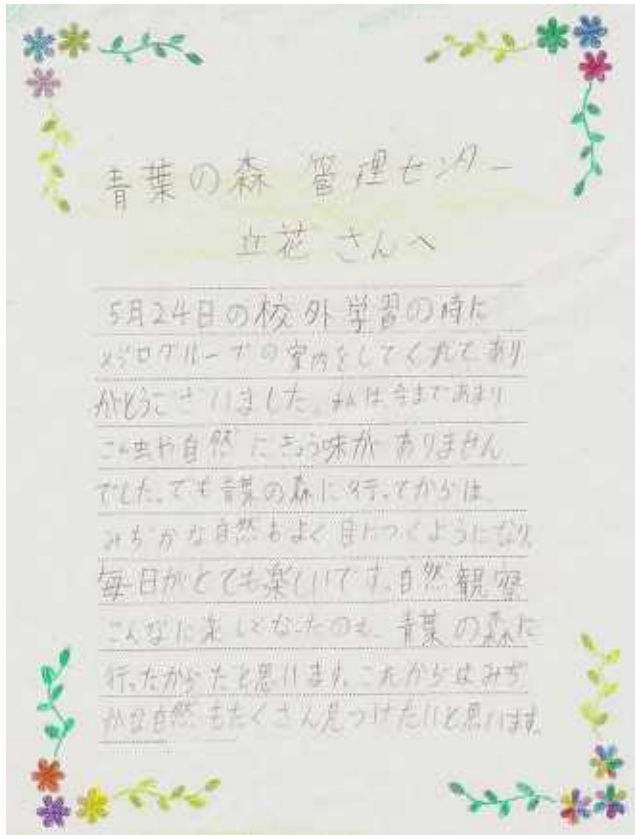
予め相談の上、人数や参加される方々の年齢および趣向等に応じた散策コースやガイドプランを提案させていただきます。また、学校の環境教育、野外活動に関する授業のお手伝いもいたします。青葉の森管理センター(電話：022-263-2101)までお気軽にお問い合わせください。



お便り紹介コーナー



前のページでも紹介した片平丁小学校のみんなが
お手紙をくれました。ありがとうございます。一緒
に楽しい活動ができてうれしかったです。





?これって…なんだべ?

—森で見つけたヘン?!なもの—



マツの枝先に派手な色をしたものが見えました。イモムシ? 何かの幼虫? 表面はカサカサと乾いた感じの印象です。



しばらく見てもなかなか動きませんが、写真を撮ろうと思えば、枝を触ってゆれると、ピクンと動くことができました。

このマツの木をよく見てみると、同じものがいくつもついています。さて、いったいこれはなんでしょう。

数日後、再び足を運んでみると、テントウムシが何匹もいるのが見つかりました。なんだろうと思ったものはテントウムシのさなぎだったので。

ところで、テントウムシは背中のもようが違ってもみんな同じテントウムシなのをご存知ですか。七つの水玉もようがあるのがナナホシテントウですか

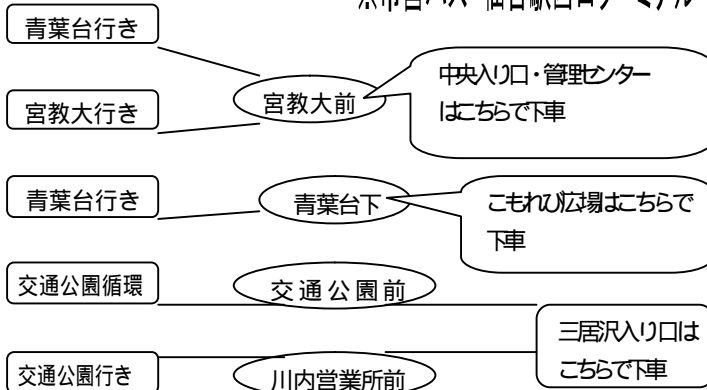
ら、2つのものはフタホシテントウ、4つのものはヨツボシテントウなどと呼ぶかと思えばそうではないのです。もちろん、全てのテントウムシが同じというわけではありませんが、2つや4つのものは同じナミテントウという種類のもよう違いで、このマツの木には、次のもようのナミテントウがいました(撮影のため一時的にマツから移動させました)



みなさんも、違ったもようのナミテントウを探してみてください。

青葉の森緑地への交通の便

※市営バス 仙台駅西口ターミナル



青葉の森 管理センター 開館時間：9：00～16：30

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12月28日～1月4日)

発行：(財)仙台市公園緑地協会 企画・編集：仙台市青葉の森緑地 管理センター
〒980 0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 260 Tel:022 263 2101 Fax:022 263 2102
ホームページ：<http://www.sendai-park.or.jp/web/info/aobanomori/>
ブログ：<http://sendaishi-koenryokuti-kyokai.no-blog.jp/>